

三木市記者発表資料 (令和5年2月28日発表)			
担当部課名	担当長	担当係	電話番号
産業振興部 商工振興課	課長 小山智史 (内線 2230)	かなもの振興係	0794-82-2000 (内線 2233)

タイトル	
70年の歴史ある約3000点の三木金物を部品につくる鷺のオブジェ 「金物のまち」三木市のシンボル、3月10日から常時公開！ 常設「金物鷺」の完成セレモニーを開催	
内 容	
<p>地域を盛り上げようと昭和27年に三木の金物技術者によってつくられた、約3000点の三木金物を部品につくる鷺のオブジェ「金物鷺(かなものわし)」の常設型オブジェが完成し、3月10日に道の駅みきで記念式典を開催します。</p> <p>従来の金物鷺は、安全上の課題から、三木金物まつりの開催期間でしか目にすることができませんでした。</p> <p>このほど三木金物商工協同組合連合会によって常設型の「金物鷺」が道の駅みきに完成しました。史上最多の約3000点におよぶ三木金物を部品に組み上げられた、翼長約4.5メートル、重さ約2トンの勇壮な金物鷺が、三木市を訪れる人たちに「金物のまち」をアピールします。</p>	
1 日 時	3月10日(金) 午前11時から
2 場 所	道の駅みき 1階駅の広場(三木市福井字三木山2426)
3 主 催	三木金物商工協同組合連合会
4 問 合 せ	三木金物商工協同組合連合会 電話：0794-83-5305
セールスポイント	
<p>道の駅みきは周辺に西日本で唯一馬術の国際大会ができる「三木ホースランドパーク」や1万5千本のアジサイが咲く「あじさいフローラみき」、北播磨最大の多目的展示場「かじやの里メッセみき」などがあり、市内外から多くの方が訪れる三木市の観光拠点です。その多くの方に三木金物を象徴する「金物鷺」を見ていただきたいとのおもいで、常設展示に取組みました。</p> <p>約3,000点もの三木金物で構成する勇壮な造形は目にした人の心を奪います。「金物鷺」にいつでも会う(見る)ことができるようになりました。ぜひ、多くの方に見てもらいたいです。</p>	